

# 平成29年度 第3回十日町警察署協議会議事概要

開催日時	平成29年12月20日（水）午後4時00分から午後5時45分まで		
開催場所	十日町警察署講堂		
出席者	委員 (定数10人)	樋口会長 小泉委員 小林委員 志賀委員 高橋委員 増田委員 渡邊委員 渡貫委員  (会長以下50音順)	計8人
	警察	須田署長 警務課長 長井生活安全課長 五十嵐地域課長 山田刑事課長 中嶋交通課長 生活安全係長	計7人

## 管内の治安情勢

署長から、平成29年11月末現在の管内の治安情勢について、資料に基づき説明があった。

## 前回の答申事項に対する業務推進状況

署長から、前回答申した「交通死亡事故抑止対策」の推進状況について説明があった。

### 1 サポートカーを用いた体験型高齢者講習

講習参加者に対して、スマートアシスト機能を説明するとともに、機能を過信しないように注意喚起した。



### 2 交通指導取締りの強化

検挙状況(11月末現在)

項 目		H29. 11末現在	H28. 11末現在 ( )内はH28年中
飲 酒 運 転		20件	18件 (19件)
無 免 許 運 転		13件	5件 (7件)
速度取締り	件 数	367件	290件 (310件)
	実施回数	87回	74回 (80回)

### 3 交通事故総合管理システムによる分析マップを活用したミニ検問等による飲酒取締り

- (1) 昨年の飲酒運転被疑者の運転経路を分析した路線図を基にしたミニ検問の実施
- (2) 全署員体制による大規模検問
- (3) 昼夜を問わない検問の実施



#### 諮問

署長から、当面の重点推進事項について次のとおり諮問があった。

##### 1 雪害事故防止対策の推進について

- (1) 十日町警察署管内の実態  
平成28年度中は、除雪中の屋根からの転落事故等19件が発生し、死亡事故も1件発生している。
- (2) 推進対策
  - ア 雪害事故防止広報活動の推進
    - (ア) 通常勤務等を通じた注意喚起と広報活動
    - (イ) 所管区広報紙、各種広報媒体の活用
    - (ウ) 現場周辺における広報活動
    - (エ) 雪崩危険箇所の把握
  - イ スタック車両対策
    - (ア) 検挙措置
    - (イ) 関係機関・団体と連携した広報

#### 治安情勢、諮問に対する意見・質疑等（○は署長等の説明）

- 1 飲酒運転の検挙が増加しているとの報告があった。先般、町内の役員会で地元駐在所員から飲酒運転の危険性等について講話してもらったが、大変効果があったと思う。人が集まる場で、警察官から直接、交通安全の話を聞くことは運転マナーの向上につながると思う。
  - 各地区、職域等において、交通安全講習等をできる限り実施しているところですが、今後も更に積極的に出向き、講習、広報を実施していきます。
- 2 飲酒運転の防止に関連してだが、十日町商工会議所で、毎月1,300人の会員に対して部内誌を発行・配布しているが、これに飲酒運転の罰則等の記事を掲載したらどうか。私も会員としてできるだけだけの協力をしたい。
  - これまでも取締りと並行して広報にも力を入れてきましたが、委員から有り難

い意見を頂きましたので、早速、担当から連絡を取らせていただきますのでよろしくをお願いします。

**3 私の地区に廃校になった小学校があるが、同校前の町道には、今も横断歩道がある。町道を挟んで斜め前にある保育園利用者の利便性を考えると10メートルくらい保育園側に移動してもらえると有り難いが可能か。**

○ 横断歩道を含め道路標識・標示は設置の要件があり、ここで即答はできません。交通課で現場の確認を含め検討させていただきます。

#### 答申

十日町警察署協議会として協議、検討した結果、諮問のとおり推進するよう答申した。

#### 速度等取締り指針の策定

署長から、交通事故発生実態に合わせた速度等取締りを実施する旨の説明があり、了承した。